

2021年4月19日

関係各位

東日本学生拳法連盟  
会長 長澤 政  
理事長 福本 直



拝啓 陽春の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、誠に有り難く、厚くお礼申し上げます。

### 第34回東日本大学リーグ戦について（ご報告）

さて、皆様ご存じの通り、二度の緊急事態宣言後もコロナは収束の時期が見通せない状況にあります。しかしながら、学生達は、日頃の修練の成果発揮の場としての大会開催を望んでおり、昨年12月の第65回全日本学生拳法選手権の開催を範として、当学連においてもコロナ禍において初となる題記大会を5月9日（日）横浜武道館にて開催することで準備を進めております。  
（試合方式は、感染防止の観点から、リーグ戦をトーナメント戦に変更）

具体的な準備を進めていく中では、感染防止を図りつつも「会場への入館者」をどうするのかという問題がありました。度重なる関係者の会合、3度にわたる理事会での議論を経て、屋内でのコンタクト競技であるという特性や足下の感染状況に鑑み、本当の無観客試合とすべく準備を進めております。誠に恐縮ではございますが、来場いただいても入館をお断りすることとなります。

これも初の試みということになりますが、全試合をオンラインで視聴可能な環境とし、入館いただけない方にもご覧いただけるよう取り組んでおります。臨場で観られない事に対するご不満もあろうかと存じますが、何卒現在の情勢、保護者の皆様方のご懸念、主催者の意向をご賢察いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、今後も社会情勢を注視し、コロナの感染状況次第で、急遽開催を中止することもあり得ますので、お含みおきください。

敬具